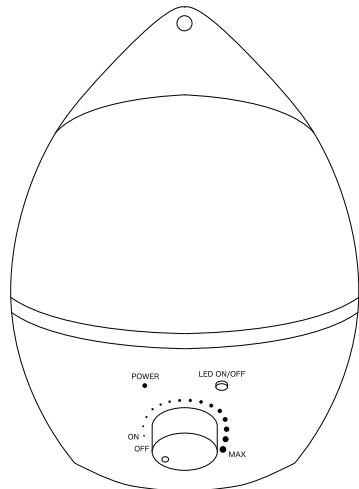




取扱説明書

超音波式加湿器

品番：htjs-001



目次

安全上のご注意	2-3
使用上のご注意	4
各部の名称	5
ご使用前の準備	6
上手な使い方	7-9
お手入れの仕方	9-10
保管の仕方	10
お手入れの方法	11
収納の仕方	12
故障かなと思ったら	12
仕様	12
消耗部品について	13
アフターサービスについて	13
保証書	14

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

十分な検査はしておりますが、万一不良がございましたら
当社カスタマーセンターまでご連絡ください。



0570-039-777

1、安全上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される可能性を示します。

絵表示の例

 本記号は「強制（必ずおこなってください）」を示します。

 本記号は「禁止（しないでください）」を示します。

警告

-  **異常時（焦げ臭いにおい）は電源プラグをコンセントから抜く。火災、感電の原因となります。使用を中止して当社カスタマーセンターまでご相談ください。**
-  **絶対に分解、修理、改造をおこなわないでください。発火したり異常動作によってケガの原因となります。**
-  **水につけたり、水をかけたりしないでください。ショートによる感電や故障の原因となります。**
-  **浴室やサウナなど湿気の多い場所での使用、保管はおこなわないでください。感電や故障の原因となります。**
-  **電源コードにキズをつけたり、加工や改造をしたり、熱器具に近づけたりしないでください。また商品の強度を超えた負荷や荷重をかけないでください。火災や感電、破損の原因となります。**
-  **電源プラグは根元まで差し込み破損したプラグ、コンセントは使用しないでください。火災や感電の原因となります。**
-  **使用時以外は電源プラグを抜いておいてください。絶縁劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。**
-  **外出する際は電源を切り電源プラグを抜く。絶縁劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。**
-  **本体の汚れや電源プラグのホコリなどは定期的に掃除して取り除く。湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。**
-  **コンセントや配線器具の定格を超えた使用や交流 100V 以外では使用しないでください。また延長コードの使用もしないでください。たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火や感電の原因となります。**
-  **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電やケガの原因となります。**
-  **吸気口や吹き出し口、本体の隙間に指や異物をいれない。またピンや針金などの金属物等の異物を入れないでください。内部の電子部品に接触し感電やケガ、故障の原因となります。**
-  **子供など取扱いに不慣れな方だけの使用は避けてください。また乳幼児の手の届く場所で使用しないでください。感電やケガなどの原因となります。**
-  **本体内部のお手入れに塩素系、酸性系の洗浄剤は使用しないでください。本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生したり故障の原因となります。**
-  **吹き出し口をふさがないでください。水漏れや変形、故障の原因となります。**
-  **傷んだ電源プラグや電源コードは絶対に分解、改造、修理はしないでください。火災や感電の原因となります。また傷んだ電源プラグや電源コードが破損したときはすみやかに使用を中止し、当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。**
-  **吹き出し口から噴射される霧は吸入しないでください。健康を害する場合があります。**
-  **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電やケガ、やけどの原因となります。**
-  **内部タンクの水は必ず排水方向から排水する。内部に水がはいりこみ火災や感電、故障の原因となります。**

1、安全上のご注意

⚠ 注意

- 🚫 以下の場所では絶対に使用しないでください。水漏れ、誤動作、物的損害、ケガや故障の原因となります。
 - 直射日光が当たる窓際や冷暖房器具、家電製品などの上や近く
 - エアコンやファンヒーターなどの風が直接当たる場所
 - 熱に弱い家具や床などの上
 - カーペットや布団などの柔らかい生地でできた設置に不安定な場所
 - 湿気の高い場所、また湿気がこもりやすい場所
 - 雨や水がかかるおそれのある場所
 - 人がよく通る動線上での設置
 - 磁気の多い場所
 - 家具やカーテン、ふすまや障子などの近く
- ❗ 使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったときは、使用を中止する。ショートによる発火のおそれがあります。
- ❗ 電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く。ショートによる感電や発火の原因となります。
- 🚫 ベンジンやシンナー、アルコールで拭いたり、油や薬品を使用する場所で使用しないでください。
樹脂や塗装が変質したり、破損の原因となります。
- 🚫 吹き出し口からは絶対に給水しないでください。水漏れや感電、故障の原因となります。
- ❗ 水道水以外の水を使用しないでください。水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因となります。
- ❗ 水やタンク、水槽にアロマオイルや芳香剤を入れない。水やタンク、水槽に水以外のものを入れると、水漏れややけど、変形や故障の原因となります。
- ❗ 水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水に入れ替えてください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態を保ってご使用ください。
- 🚫 ラジオなどの電波を発するものの近くで使用しないでください。ラジオ、テレビなどに映像の乱れや雑音が入る原因となります。
- 🚫 電気製品や精密機器、磁気製品などの近くでは使用しないでください。湿気や白粉の影響による故障の原因となります。
- 🚫 高温多湿、ホコリの多い場所、湿気の多い場所で使用しないでください。感電や故障、変質、破損の原因となります。
- 🚫 周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。転倒してケガや水がこぼれ床を濡らしたり、故障の原因となります。
- ❗ 本体を移動させるときは、運転を停止してから移動してください。水がこぼれて家財などを濡らしたり、故障の原因となります。
- ❗ 強い衝撃を与えないでください。感電、故障、破損によるケガの原因となります。
- 🚫 本体に強い負荷や衝撃をあたえないでください。転倒してケガの原因となり、また本体の破損の原因となります。
- 🚫 水タンクをはずして使用しないでください。水が飛び散って床を濡らしたり、内部に水が入り故障の原因となります。
- 🚫 加湿以外の目的で使用しないでください。床を濡らしたり、感電、ケガや故障の原因となります。
- ❗ 長時間(24時間以上)使用しないときは水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。

お願い

- 製品及び梱包材を破棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従って処分してください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理や改造による故障、不具合、破損に対する保証は致しかねます。

2、使用上のご注意

■設置場所のご注意

設置場所によっては、周辺の床や家具などが濡れたり、白い粉(※)が付着する場合があります。

以下の設置場所に関するご注意をよくお読みになり、正しくご使用ください。

●精密機器や電気製品のあるお部屋で使用するとき

パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ／音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。

水がこぼれた場合、機器内に水が入り、火災や感電、故障の原因となります。

精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。

直接霧がかかりますと、濡れたり、霧に含まれる白い粉(※)が内部に付着して故障の原因となります。

吹き出しノズルの向きや、加湿器を調節して、精密機器や電気製品に霧が直接かからないよう十分注意してください。

●家具やカーテンなどがあるとき

家具やカーテンなどからできるだけ離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。

家具やカーテンに直接霧がかかると、変質や変色したり、カビや異臭の原因となります。

また霧に含まれる白い粉(※)は通常濡れたタオルなどで拭き取れますか、材質や表面の処理によっては拭き取りにくいことがありますのでご注意ください。

家具やカーテンの近くに設置するときは、吹き出しノズルの向きや、加湿器を調節して、霧が直接かからないように十分注意してください。

●その他の設置に注意していただきたい場所

○床や畳の上に直接設置する場合。

加湿量が多すぎると、霧で床や畳を濡らす場合があります。

加湿器を調節して、周辺が濡れないよう十分注意してください。

○ふすまや障子、書物、ポスターなどの紙類や壁などの近く。

霧が直接かかると、変色やシミの原因となることがあります。

吹き出しノズルの向きや加湿量を調節して、霧が直接かからないようご注意ください。

※白い粉について

本商品は超音波式を採用しております。省エネ、静音に優れた設計となっておりますが、構造上、霧に水道水中のミネラル成分(カルシウムやマグネシウムなど)が含まれ、白い粉として周辺に残ることがあります。人体には無害ですが、床や家具などに大量に付着すると悪影響を及ぼすことがあります。

■ご使用にあたってのお願い

製品及び梱包材を破棄する場合は、お住まいの自治体に取り決めに従ってください。

天災などの不可抗力や、不当な修理や改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

●凍結に注意する。

凍結のおそれがあるときは、水タンクと本体の水をすべて捨ててください。

●給水後は必ずタンクキャップの取付けを確認してください。

タンクキャップが正しく取付けられていないと、水漏れや故障の原因となります。

●水を入れた水タンクは床などに直接置かないでください。

水が漏れて周囲を濡らす原因となります。

●加湿のしすぎに注意してください。

室内に霧が立ちこめたり、室内を濡らしたり、誤動作や故障の原因となります。

●ガスコンロの近くでは使用しない。

まれに炎が赤くなる場合がありますが、故障ではありません。

水道水の成分が炎に反応(炎色反応)するためです。

●ラジオ、テレビ、無線機器などから1m以上離してご使用ください。また、同じコンセントにこの製品の電源プラグを差し込まないでください。

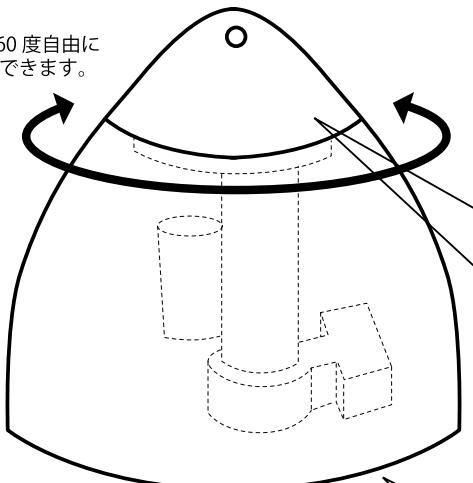
映像に乱れや雑音が入る原因となります。

●本体を逆さまにしない。故障や破損の原因となります。

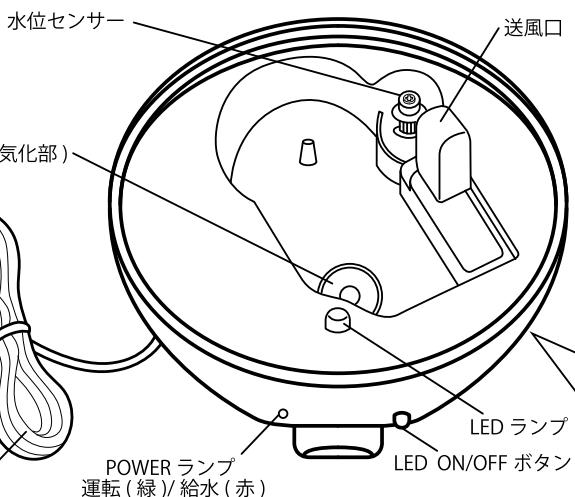
●窓や冷えた壁面からは離して設置する。窓や冷えた壁面に霧がかかりますと、水滴となって窓や壁面、床につくことがあります。カビなどが発生するおそれがあります。風通しのよい場所で使用してください。

3、各部の名称

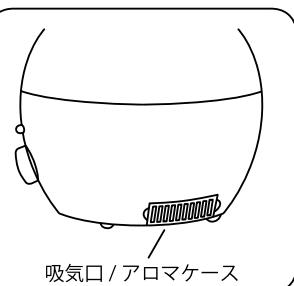
吹き出しノズルは360度自由に方向を変えることができます。



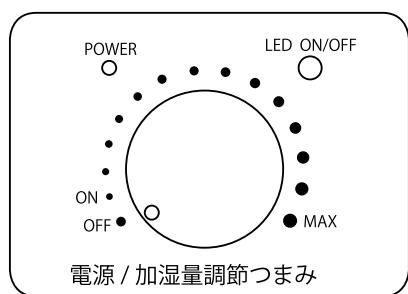
吹き出し口



水タンク底面
タンクキャップ



吸気口 / アロマケース



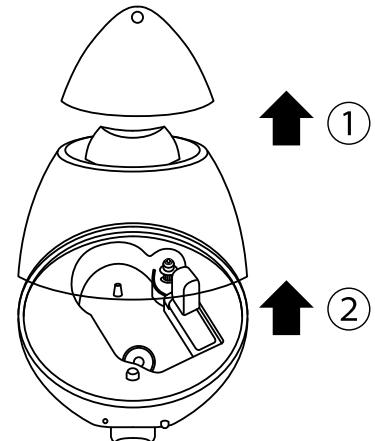
4、ご使用前の準備

■水タンクに水を入れる

- 1、図のように吹き出しノズルを取り外してから
水タンクを持ち上げて本体から取り外す。

⚠ 注意

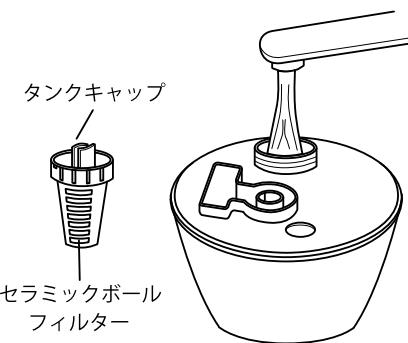
給水前に必ず電源プラグをコンセントから抜いておいて
ください。



- 2、水タンクの底面のタンクキャップを左に回して
取り外し、新しい水道水を入れる。

⚠ 注意

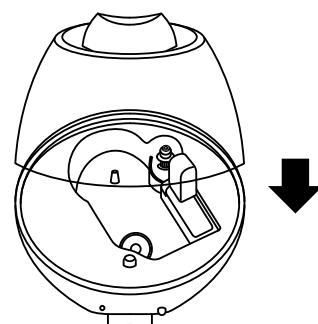
ガソリン、灯油、化学薬品、芳香剤、または40℃以上
のお湯や汚れた水などは入れないでください。火災や
故障の原因となります。また浄水器の水やミネラル
ウォーター、井戸水などは入れないでください。カビや
雑菌が繁殖する原因となります。



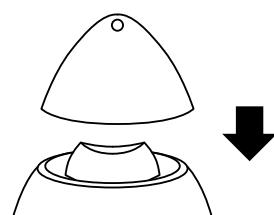
- 3、タンクキャップを右に回してしっかりと締め、
水タンクを元通り本体にセットする。その際
水漏れがないことを確認してください。

⚠ 注意

給水後に水タンクを移動するときは、必ず水タンクの
下側にも手を添えて移動させてください。
破損や落下的原因となります。



- 4、吹き出しノズルを元通り水タンクにセットする。

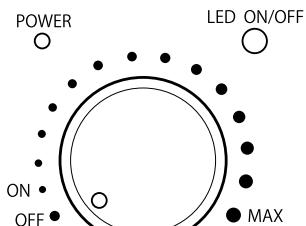


5、上手な使い方

- 1、電源 / 加湿量調整ツマミが OFF になっていることを確認し、電源プラグをコンセント（交流 100V）に差し込む。



水タンクに水が入っていないときや、本体を倒した状態では絶対に電源を入れないでください。故障の原因となります。



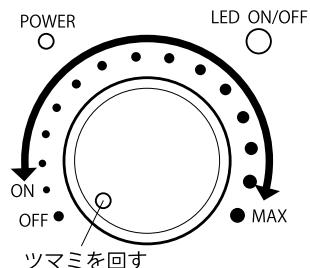
電源 OFF を確認し電源プラグを差し込む

- 2、電源 / 加湿量調整ツマミを右方向に回す。

POWER ランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。

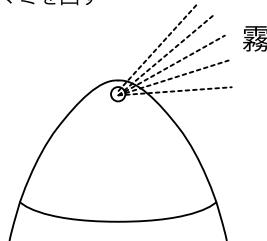
電源 / 加湿量調整ツマミは右に回すと加湿量が増え、左に回すと減り、無段階で調節できます。

電源を切るときは、電源 / 加湿量調整ツマミをカチッと音がするまで左方向に回してください。POWER ランプ（緑）が消灯し、運転を停止します。



ツマミを回す

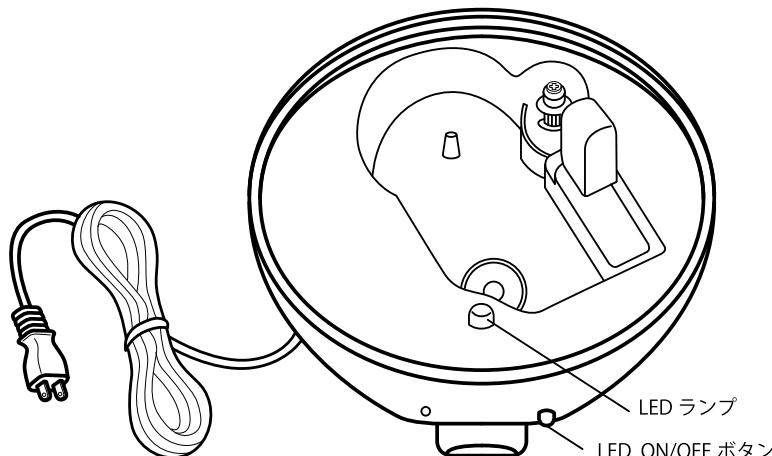
- 3、霧が壁や物にかかるてしまう場合は、吹き出しノズルを回転させ、向きを調整してください。



■LED ランプを点灯させる場合

LED ON/OFF ボタンを押すと LED ランプが点灯します。

LED ランプが点灯している状態で LED ON/OFF ボタンを押すと LED ランプが消灯します。



5、上手な使い方

■水がなくなったら

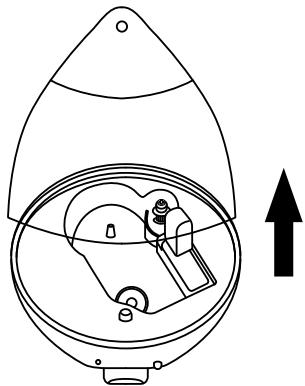
水がなくなると自動的に運転を停止し、POWER ランプ（赤）が点灯して、給水をお知らせします。給水の際は必ず電源 / 加湿量調節ツマミを OFF にしてから給水タンクを取り外してください。

■排水の仕方

- 1、電源プラグをコンセントから抜く。
- 2、本体から吹き出しノズル、タンクを取り外す。

⚠ 注意

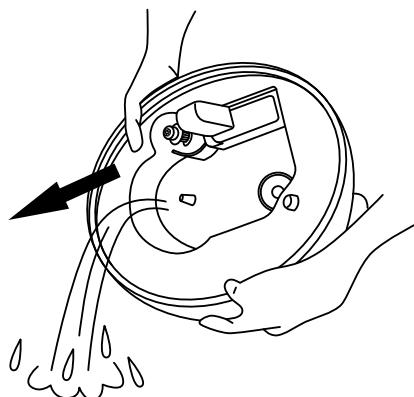
水タンクを取り外す際は、水タンクに付着した水がこぼれることがありますので、タオルなどを用意して必要に応じて水を拭き取ってください。



- 3、本体から水がこぼれないように持ち、右図のように傾け、排水方向から排水する。

⚠ 注意

水タンク及び水槽の水は、毎日更新し新しい水道水に入れ替えてください。でないとカビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態でご使用ください。

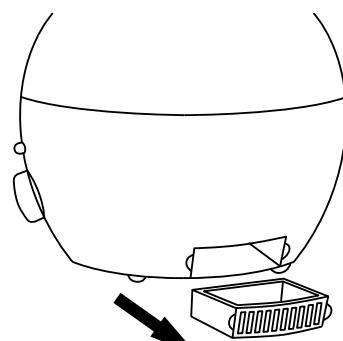


■アロマを楽しみたいとき

- 1、本体側面にあるアロマケースを引き出す。アロマオイルをこぼさないように斜め上方に引き出してください。

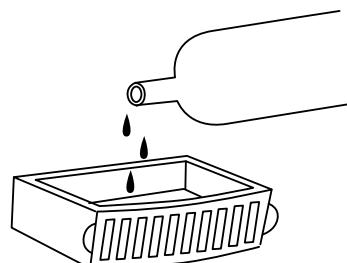
⚠ 注意

水タンクや水槽に直接アロマオイルを入れないでください。
故障や破損の原因となります。



5、上手な使い方

2、アロマケース内のフェルトに市販のアロマオイルを
2~3滴染み込ませる。



3、アロマケースの本体の元に位置に押し込む。

6、お手入れの仕方

- お手入れの際は電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。
- 本体外側、吹き出しダクトの汚れは、ぬるま湯か水を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本体内部は、ぬるま湯か水を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 水位センサーと振動子の回りに付着しているゴミ、汚れは柔らかい布で拭き取ってください。
- 水位センサーと振動子は1週間に1度はお手入れしてください。汚れが付着すると誤作動の原因となります。
- 長時間の使用では電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを拭き取り、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。
- 化学雑巾でこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

警告

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。感電やケガの原因となります。

注意

振動子の表面を傷つけたり金属ブラシやたわし、みがき粉などで絶対にこすらないでください。
故障の原因となります。

注意

 禁止：本体の丸洗いは絶対にしないでください。感電やケガ、故障の原因となります。

 禁止：シンナー、ベンジン、みがき粉、たわしなどを使用しない。変質や変色の原因となり
故障の原因ともなります。

6、お手入れの仕方

※必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてからお手入れを行ってください。

本体

- 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って本体の汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後は、洗剤成分をしっかりと拭き取ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナー、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色やキズの原因となります。

スチーム吹き出し口

- 水道水の水質が硬い場合は、スチーム吹き出し口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）がたまりやすくなります。週に1回はスチーム吹き出し口を取り出し、食器用洗剤で洗って、洗剤成分が残らないよう水でよくすすいでください。

タンク内

- タンク内に水を入れ、キャップを締めて振り洗いしてください。洗浄後は乾かしてください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

アロマボックス

- フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、柔らかい布で拭き取ります。残り香がきになる場合は何回か洗浄を繰り返してください。

水槽

- 使用終了ごとに水槽内の水を捨ててください。また週に1度はブラシなどで汚れを取って、濡れた布などで拭いてください。
- 水槽部には直接水を入れないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシや磨き粉などで絶対にこすらないでください。
- 赤サビが発生した場合は、重曹水をスプレー・ボトルに入れ、付着箇所に吹きかけ濡れた布でよく拭き取ってください（重曹水：ぬるま湯 250ml に対して重曹大さじ2杯をよく混ぜたもの）。

保管の仕方

- お手入れをして、よく乾燥させてから保管してください。汚れや水分が残ったまま長時間保管すると悪臭やカビが発生する原因となります。
- タンクと本体内部の水を排水して、陰干ししてよく乾燥させてください。また高温多湿の場所を避けて保管してください。
- フィルターやタンクキャップは保管する前に約1週間程度自然乾燥させてください。

※汚れを除去し、しっかりと乾燥させてから保管する

6、お手入れの方法

クエン酸を使用した掃除

使用する頻度や使用方法によっては、白い粉が付着する場合があります。これは水道水に含まれるカルシウム成分が付着し、固まったものです。この場合はクエン酸を用いて掃除することができます。まずクエン酸水をつくります。40℃以下のぬるま湯3リットルに、20グラムほどのクエン酸を入れてまぜ、クエン酸水をつくります。これで白い粉が付着しやすい場所や水タンクなどの落ちにくい汚れを落としていきます。クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。またトップカバーやタンクなどはつけ置き洗いができます。洗面台などにぬるま湯をはり、3リットルに20グラムの割合でクエン酸水をつくり、汚れを落としたい部分をつけ置き洗いします。クエン酸はすぎが不十分だと臭いや故障の原因にもなりますので、気になる場合は何度もすすぎ洗いをしてください。

カビを防止するために

カビがはえてしまうと、内部にできたカビとその胞子は、加湿器を使うことによって部屋中に拡散されます。そしてその菌が肺に入り、肺炎になるなどの病気報告もあります。カビを防止するためできる方法をいくつかご紹介します。

1、水道水を使用する。

水道水は一般的に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくくなっています。40℃以上の温水や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水はカビや雑菌が繁殖する原因となりやすいので、水道水の使用を推奨します。

2、タンクの水は毎日変える

長時間(24時間以上)使用しない場合は水タンクと本体に残っている水をすべて捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。タンクの内部は常に清潔な状態を保ってご使用ください。

記載内容に従ったお手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をおこなっていただけない場合はカビやレジオネラ菌などの発生により健康を害し、死亡例もありますので、必ず記載の手入れの仕方、保管の仕方、お手入れ方法をお守りいただきますようお願いいたします。

7、収納の仕方

- 収納の前には必ずお手入れをして清潔な状態にしてから収納してください。
- 長時間ご使用にならない場合は、お手入れしたあと陰干しで十分に乾燥させてからポリ袋などに入れるか、元の箱に入れて直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

8、故障かなと思ったら

ご使用中に異常が生じた場合は、以下の点をご確認ください。

それでも調子が悪い時は、電源プラグを抜いてすみやかに当社カスタマーセンターまでご相談ください。

こんなとき	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない 霧がでない	電源プラグがしっかりとコンセントに差し込まれているか	正しく接続してください
	POWER ランプ(緑)は点灯しているか	電源 / 加湿量調節ツマミを回してください
	給水タンクに水は入っているか	給水タンクに給水し、運転を再開してください
水タンクに水が入っているのに給水ランプが点灯する	本体が傾いていませんか	水平かつ安定した場所に設置してください
	水位センサーが汚れていませんか	水位センサーのお手入れをおこなってください
ブーンと音がする	モーターが回転する音です	異常ではありません

9、仕様

電源	AC100V 50・60Hz
消費電力	25W
運転音	約 28dB
加湿量(最大加湿時)	約 280ml/h(室温 20℃、湿度 50% の場合)
連続加湿時間(タンク満水時)	約 10 時間
適応床面積(目安)	木造和室: 約 5畳 / 7.8 m ² プレハブ洋室: 約 8畳 / 12.8 m ²
タンク容量	約 2.8L
電源コード長さ	約 1.2M
外形寸法	約幅 200mm × 奥行 210mm × 高さ 290mm
質量	約 1000g

○推奨面積は目安となるお部屋の大きさです。ご使用環境の特性により性能は異なります。

○製品の仕様は改良のため、予告なく変更される場合がございます。

○実際の製品と印刷物の色目には若干の差異がある場合がございます。予めご了承ください。

10、消耗部品について

■セラミックボールフィルターについて

1シーズンを目安に新品のセラミックボールフィルターと交換してください。

また使用頻度や水質によっては交換の時期が前後しますので、白い粉の発生状況に注意しながら適切な交換をお願いいたします。

■アロマフェルトについて

香りの異なるアロマオイルを使いたいときや、3ヶ月を目安に交換をお勧めいたします。

交換の際は、アロマやアロマフェルトを炎に近づけたりしないようご注意ください。

火災などの原因となります。

11、アフターサービスについて

お取扱い、お手入れなどのご相談は当社カスタマーセンターまでお申し付けください。

○保証書(添付)

「お買い上げ年月日」は商品到着時にご自分でご記載ください。そして記載内容を熟読されたうえで使用を開始し、本書はいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

○保証期間は商品到着時から1年間となります。

○保証期間中は

保証書の規定に従って、商品の交換をさせていただきます。

○その他

商品に異常が見受けられた場合は、すみやかに当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

ご自分で修理、改造等をおこなうことは大変危険ですので、絶対におやめください。

その他アフターサービスについてご不明な点は、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

ナビダイヤル



0570-039-777

営業時間 10:00~18:00



MODERN DECO

販売元:モダンデコ株式会社

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101

保証書

品名	超音波式加湿器	品番	htjs-001	お買い上げ日	
保証期間	お買い上げ日より 1年間 （消耗品及び付属品は除く）				
販売店	(住所・店名)				
お名前		お電話番号			
ご住所					

無償交換規定

- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、お買い上げの販売店にレシート等の購買の証明となるものと本書を併せてご提示ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外(業務使用、車両や船舶への搭載)で使用した場合の故障、損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示無き場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (リ) 転売品及び中古品(オークション購入等を含む)。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載の当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

加湿器はこまめに点検してください

このような症状は 製品の動作中に異常な音がする 本体が異常に熱くなる・焦げ臭いにおいがする
ありませんか? その他の顕著な異常、故障、動作不良など

上記の異常が見受けられた場合は、故障や事故防止のため速やかに使用を中止し
当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

販売元：モダンデコ株式会社  0570-039-777

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101 FAX 082-236-1298 営業時間 10:00~18:00